

首都圏

情報提供は下記に

東京支所

〒110-8722
台東区秋葉原2-3
☎03(5295)7437
ファクス
03(5295)7477

埼玉県中央会
☎048(829)3307

千葉県中央会
☎043(245)7318

東京中央会
☎042(528)1372

神奈川県連広報局
☎0463(28)8751

山梨中央会
☎055(223)3503

今日の天気

☁のち 降水確率(%)
□時々 午前 午後 夜半

東京	10	10	20
☁	10度	4度	
△手	10	10	20
☁	10度	1度	

最高気温 / 最低気温

宮崎	10	0	10
☁	11度	0度	
熊本	10	0	10
☁	10度	0度	
秩父	10	10	10
☁	10度	-3度	

千葉	10	10	10
☁	11度	3度	
銚子	10	10	10
☁	10度	5度	
館山	20	20	20
☁	11度	3度	

神奈川	10	10	20
☁	9度	4度	

まきストーブでCO2削減

ハウス農家支援へ

千葉県森林組合など 南房総市で試験 経費の効果も確認

地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)の排出量を減らすために、化石燃料高騰の影響が深刻化する施設園芸農家を支援しよう。千葉県森林組合安房支所や南房総市、県などは、丸太やまき、木材チップを使う木質バイオマス暖房機の使用試験を始めた。市内のハウス農家4人が実際に暖房機を使用。農業生産に必要な温度は確保できているが、丸太やまきの太さの種類、乾燥度合いなどが重要な点となっている。1月中には、CO₂や経費の削減効果を確認する計画だ。



木質バイオマス暖房機でカーネーションの試験栽培をする軽込さん

試験に使う暖房機は、「ボ」の2種類。南房総「突の設置費などの農家負担を減らす」という目的で、市が事業を活用した。担当は市がなかった。燃料は丸太やまき、木材チップなど。丸太やまきは、森林組合が提供している。

軽込さんは、丸太が雨にぬれたり、乾燥が不十分だったりすると、火の付きが悪くなる。そのため、軽込さんは、夕方4時に丸太やまきに火を付け、夜11時ごろに燃料を再投入。早朝4時に見回って点検している。軽込さんは「重油の価格は2年前に比べて4倍近く値上がりしている。燃料費のコストダウンにつながってほしい」と期待する。

は「温度は十分で、使い勝手は良いが、見回りは大変だ。木材の種類や太さ、乾燥の度合いなどで試行錯誤を繰り返している」と話す。

同市では年間3000本の間伐材が発生するが、半分以上が未利用だ。森林組合や市は、新たな間伐材需要を生み出せることを期待している。